

令和 8 年 第 8 回 教 育 委 員 会 会 議 録

招 集 年 月 日	令和 8 年 5 月 2 7 日		
招 集 場 所	日南町役場 第 2 会議室		
開 会	午後 3 時 3 0 分 教育長宣告		
出 席 委 員	青戸教育長 三森厚子委員 米積真紀委員 山脇亜紀委員		
欠 席 委 員	西村卓也職務代行者		
議 案	議案第 3 3 号 令和 8 年度日南町民生費及び教育費 6 月補正（第 2 号）予算について 議案第 3 1 号（継続審議） 令和 7 年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価（案）について		
議 事 日 程			
議 事 の 経 過			
日 程 そ の 他	発 言 者	発 言 の 要 旨	
挨拶	教育長	それでは、第 8 回教育委員会を開会する。	
事業報告及び 行事予定	教育長	※資料により内容説明 ここまでの報告に質問はあるか。	
	教育委員	なし。	
	教育長	議事録署名は米積真紀委員。	
日程第 1 議案第 3 3 号	教育長	日程第 1 議案第 3 3 号 令和 8 年度日南町民生費及び教育費 6 月補正（第 2 号）予算について。	
	事務局	※資料により内容説明	
	教育長	何か質問はあるか。	
	教育委員 事務局	久代家住宅に対して 1/2 を補助するとのことだが、残りの 1/2 はどこが負担するのか 残りの 1/2 は、久代家を管理している団体が負担する。	

日程第 2 議案第 3 1 号 (継続審議)	教育委員	美術館の企画展に係る保険料について、「責任の所在を明確にするため」とあるが、なにかトラブルがあったのか。
	事務局	これから開催する企画展に係る保険料である。当初予算では企画展委託料に保険料を含めており、作家側が保険契約を結ぶこととしていた。しかし、作家との協議する中で「町の管理下で起こった損害に対して、作家が契約者となった保険で処理するのはおかしいのではないか。作品の輸送中を含め作品借用中は美術館が責任を持つべきである。」との結論に至った。よって、保険料に係る費用を委託料から保険料を支払う費目である役務費に組み替えるものである。
	教育委員	美術館入館料の補正について、詳しく説明願う。
	事務局	本来、現金で支払われたものと電子マネーで支払われたものとは歳入として入れる費目が違うのだが、昨年まで美術館では電子マネーを扱っていなかったためそのことが分からず、今年度当初予算では全て現金での入金扱いとしてしまっていた。その誤りを正し、現金と電子マネーとを分けて歳入とするものである。
	教育長	その他、質問はあるか。
	教育委員	なし。
	教育長	それでは、議案第 3 3 号 令和 7 年度日南町民生費及び教育費 6 月補正（第 2 号）予算について、承認を求める。
	教育委員	異議なし。
	教育長	日程第 2 議案第 3 1 号（継続審議） 令和 7 年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価（案）について、まずは「Ⅰ学校教育、幼児教育」について意見を求める。
	教育委員	「Ⅰ－1 園児・児童・生徒の主体的な学びの実現と学力向上の推進（1）園・小・中の連携による主体的に学び続ける子どもの育成」の目標①について質問したい。成果指標に「保護者アンケートによる肯定的回答（80%）」とあり、実施状況には「小学校平均 72% 中学校平均 69%」とある。これらの〇〇%は、どういう意味か。
	事務局	全回答者のうち何人が肯定的な回答をしたか、という割合である。

事務局	2 p に評価基準を以下のように掲載している。 A 期待以上の成果・効果を得た。 90 %以上 B 目標・目的をおおむね達成（計画どおり推進）した。 70 %程度 C 取り組みがやや遅れた。（成果・効果が現れにくかった。） 50 %程度 D 取り組みの大幅な見直し・廃止が必要である。 30 %以下 「肯定的回答者が80 %」という目標に対して、「72 %や69 %の肯定的回答者がいた」という結果であるならば、この基準と照らし合わせると評価はCではなくBとすべきだと思うが、そのように修正してよろしいか。
教育委員	よし。
教育委員	この点検評価において、目標に対する成果指標の数値はどこで定めたものか。
教育長	令和7年度の成果指標は、次長、室長、担当で立てた。
教育委員	日南町教育振興基本計画の指標と合致していないことについて説明を願う。
事務局	日南町教育振興基本計画は5年間かけて目標を達成するものであり、単年度ごとの目標及び成果指標とは異なる。
教育委員	この点検評価は学校評価とは異なり、行政側としての評価であると考えて良いか。
教育長	その通りであるが、学校評価も加味した評価となっている。
教育委員	例えば指標に「継続性、系統性、一貫性のある教育活動の実施」とある。教育活動を実施するのは学校であり、行政の指標とする表現としては違和感を覚える。行政の指標ということであれば「実施」ではなく「推進」と表現すべきではないか。その他の項目でも、「学校の実践としての評価」と捉えられる表現がある。行政の指標としての表現への変更を希望する。
事務局	一昨年度までの表現に準じているが、一昨年度と昨年度では目標が大きく変わったこともあり、成果指標の設定に苦慮したところである。
教育長	現段階で変更することが難しい部分もあるが、教育委員からの指摘を受け、そうした視点での評価に変更できるところについては、修正を検討したい。
教育委員	「Ⅰ－1 園児・児童・生徒の主体的な学びの実現と学力向上の推進（1）園・小・中の連携による主

事務局 教育委員 教育長	体的に学び続ける子どもの育成」の目標③における実施状況に「……多くの活動に取り組んだ」とある。これも学校側の表現だ。行政側としては「推進した」や「図った」という表現が正しいのではないか。「行政が園や学校と共に教育を推進する」という観点からいうと、このような表現でも良いかと感じる。それでは学校評価と変わらないものになってしまう。表現については、検討したい。
教育委員	「Ⅰ－１（３）幼児期からの教育の充実」の目標①における課題として「引き続き、日南町の「見守る保育」について構築を進めること、保護者や地域へ保育の成果について発信をしていくことが必要。」とある。学校のようにテストがあるわけではなく、評価しづらいと推察する。現在、保護者や地域がどのような反応をしているのか。
教育長 事務局	「見守る保育」に関して、家庭でできる取り組みなどを周知しているところである。具体的な成果というのは評価しづらいとは思っている。園では、機会をとらえて「見守る」ことの意味を伝えたり、親子遠足の際にそうした視点で子どもと関わるよう促したりしている。職員自身も研修を重ね、理解を深め実践しているところである。成果はすぐに表れるものではないが、教員から、卒園児が小学校で自己選択したり積極的に行動したりしている様子を聞いた時、成果を感じる。そうした成果を職員だけで共有するのではなく、住民や保護者に具体的成果として伝えていくことが必要だ。
教育委員	「見守る保育」の意味について、誤解がないよう正しく伝わることを願っている。
教育委員	日南町教育振興基本計画に定まっていることなので変更しようがないのかもしれないが、項目立てについて意見がある。「Ⅰ－２ふるさとを愛し、知・徳・体の調和のとれた子どもの育成」にぶら下がる形で「（２）学習の基礎・基本の定着、基本的生活習慣の定着」の項がある。しかしながら、この項は「Ⅰ－１ 園児・児童・生徒の主体的な学びの実現と学力向上の推進」の下にくるほうが良いのではないか。日南町教育振興基本計画の項立てに沿っているため、次に基本計画を策定する段階で修正することを検討したい。
事務局	「Ⅰ－３家庭・地域と連携した教育の推進と英語教育の充実（３）英語教育の充実」の目標③に対する

	教育委員	英検合格率の評価を評価基準に沿ってCではなくBと修正してよろしいか。 よし。
	教育委員	「Ⅰ－４ 学校教育を支える教育環境の充実（１）創意工夫を生かした特色ある学校運営の推進」の目標①に対する（ＡＢＣＤ）評価が抜けている。
	事務局	担当者に確認して追記する
	教育委員	「Ⅰ－４（１）の目標②の評価がAとなっているのが良い。CSサポーターの活動人数も多く、活躍は素晴らしいと感じている。
	教育委員	「Ⅰ－４（２）安全・安心で質の高い教育環境の整備」の目標①に対して「危機管理マニュアルの点検と整備・修正」が成果指標となっている。他自治体においては、危機管理マニュアルに熊対策についての記述があるようだが、熊対策についてもマニュアル化が必要なのか。今回の点検評価でもⅠ－２（１）②の課題として「熱中症や熊対策などにより、川や森林での学習の実施が難しくなっている」といった記述があったので気になった。
	教育長	本町でも、今年度の危機管理マニュアルにクマ対策について記述した。
	教育長	続いて、Ⅱ 社会教育について、意見を伺う。
	教育委員	「Ⅱ 社会教育－１ 生涯にわたる学びと国際文化理解・交流の推進」の「（１）学習機会の提供と「日南学」の推進」に下線が引かれているが、不要ではないか。
	事務局	ご指摘の通りである。下線を削除する。
	事務局	「Ⅱ 社会教育－１（１）」の目標①において、生涯学習講座の平均参加者数が9.75人（目標に対する達成率65%）、オンライン生涯学習講座の平均参加者数が11.7人（目標に対する達成率78%）、合計平均参加者数10.72人（目標に対する達成率71%）であり、ぎりぎりBといったところであるが、Bとす

	教育委員	ることに対して、委員の意見を伺いたい。
	教育委員	その時に来場されなくても動画配信の視聴者数は多い。また満足度も高いことから B という評価でよいと思う。
	事務局	「Ⅱ－１（３）」の目標②に対する実施状況において、ふる里まつりの来場者数が前年度と比べ大幅に減少している。この要因についてどのように考えているか。
	事務局	２日目の天候が悪かったことが、要因だと考える。芸能発表大会が、雨が降る中の屋外開催ということで、芸能発表を目当てとした観覧者も少なかった。
	教育委員	「Ⅱ－２ 青少年の育成（１）「ふるさと教育」の推進」目標①に対する成果として、中学生のふる里まつりボランティアについて記述されているが、これは有志か、それとも生徒全員か。
	事務局	学校の課外授業として取り組んでもらっており、生徒全員が関わってくれた。
	教育委員	「Ⅱ－２ 青少年の育成（１）「ふるさと教育」の推進」の②まなびや縁側について、聞きたい。入塾者が２０人いるが、実際の利用状況はいかがか。
	事務局	日々の利用者は少なく、水曜日、土曜日以外の曜日は来塾者がいないことが多いのが実情である。成果指標の入塾者数に照らし、その目標が達成できていたため今回は A と評価したものである。
	教育委員	確かに指標としては達成しているのだが、入塾届を出しているだけで実際の利用がないものを A と評価するのはいかがなものか。評価指標を追加するなどして、評価を見直し、課題を整理してはどうか。
	事務局	そのように修正したい。
	事務局	「Ⅱ－２（２）体験活動の機会を提供」の実施状況におけるサマースクールに関する記述で、「小５～中２対象を対象とした」と誤記している。「小５～中２を対象とした」と修正したい。
	教育委員	承知する。
	教育委員	「Ⅱ－３文化財、郷土芸能の保護と伝承（２）郷土資料館の資料を活用した町民への郷土史、文化財の

	事務局	周知と理解促進」の目標②に対する実施状況の②に「島根県太田市」とあるが、「島根県大田市」の誤りではないか。 ご指摘の通り、誤りである。修正する。
	教育委員	「Ⅱ－４ 図書館・美術館の充実（１）町民が求める資料、情報の提供」の成果指標に「参考業務」という言葉が使われているが、この業務はどういったものか。
	事務局	参考業務は、レファレンスと呼称することもある。図書館が利用者からの相談に対して、資料を用いて答える調査・相談業務を指す言葉である。図書館員は、利用者の疑問や課題を解決するための資料を探し、提供する。自館が所蔵する書籍や逐次刊行物のほか、他の図書館や機関が所蔵する書籍や論文、レポートなど、を取り寄せて提供することもある。研究のような難しい課題から日常生活における身近な疑問まで、さまざまな問い合わせがある。
	教育委員	この参考業務や予約リクエストサービスの実施件数は、評価指標の９０％以上達成できているようだ。Ｂ評価となっているが、Ａ評価としてよいと思う。
	事務局	そのように修正したい。
	教育委員	「Ⅱ－４（２）子どもの読書活動・学習活動の支援」の成果指標について意見を述べたい。この度の成果指標は貸出冊数 12,000 冊となっている。結果は令和 7 年度が 10,493 冊、令和 6 年度が 10,093 冊であった。今後子どもの数は減少していく一方であるため、来年度からは目標数値を少し下げても良いのではないかと感じる。
	教育委員	「Ⅱ－４（３）地域の特性を反映した資料収集」に課題が挙げられており、Ｂ評価となっている。これについて、説明を求める。
	事務局	日南町内の方が出版された書物や、日南町に関する内容の書籍などを収集し、保存することも日南町図書館の使命である。新しく出版されたものは、購入や寄贈依頼をするなどして集めやすいが、過去に出版されたものは流通しておらず収集が難しい。そうした地域資料を持っておられた方が亡くなられたとき、お子さんたちが処分してしまわれることが多いのが現状である。これまでも広報誌などで、処分さ

		れる前に図書館や教育委員会に相談していただけるよう呼びかけをしており、年に数件は連絡があるが、まだまだ足りていない状況である。
教育長		「Ⅱ－４（４）魅力ある展覧会の実施」の実施状況において、不要に行間が広い行がある。修正を求める。
事務局		修正する。また、「Ⅱ－５ 健康・体力づくり、スポーツ活動の推進（１）健康、体力づくりの推進」目標①における実施状況にも不要に行間が広い箇所があるため、同じく修正したい。
教育委員		「Ⅱ－５（１）」目標①における実施状況に「・町教育課が運営に携わる大会の開催」とあるが、それと並列して「・富田杯ソフトテニス大会」「・日南町駅伝競走大会」と記載されている。ほかにどんなものがあるのか。
事務局		担当者に確認し、後日、報告する。 （注：記載誤りであった。３つを並列標記するのではなく「町教育課が運営に携わる大会」にぶら下がる形で「富田杯ソフトテニス大会」と「日南町駅伝競走大会」を記載するよう修正することを、後日委員に報告）
教育委員		「Ⅱ－５（１）」の目標②における実施状況に「ニュースポーツフェスタ」の記載がある。他の項目のように参加人数の記載を求める。
事務局		もしかしたら、参加人数の把握ができていないかもしれない。担当に確認する。
教育委員		「Ⅱ－５（２）各競技団体の活動強化支援」目標①の成果指標に「日南町スポーツ少年団の育成と活動支援」とあるが、現在、日南町にはどんなスポーツ少年団があるか。
事務局		ソフトテニスとバレーボールのスポーツ少年団がある。
教育委員		陸上の活躍がめざましいが、陸上はどうか。
事務局		陸上はクラブチームである。

教育委員	「Ⅱ－５（３）社会体育施設の運営管理」の目標①に対する実施状況として、「設備、備品の故障に対し修繕を行った」とあるが、具体的にはどんなことをしているのか。
事務局	特に多いのが、町体育館のトイレ詰まり、そして廊下からアリーナに入る扉の鍵の故障である。またガラスの破損もあった。
教育長	オンライン予約システムを利用している割合はどのくらいか。
事務局	定期利用者（団体）は利用調整会で決めるため、個別の予約は行っていないが、それ以外は、ほとんどが予約システムを利用している。窓口に申請された方には、予約システムのチラシを渡し、次回からはシステムを使っただくように案内している。
教育委員	そうした状況であるならば、Ａ評価としても良いと思う。
事務局	そのように修正する。
教育委員	「６ 一人ひとりの人権が守られる人権施策の推進」について、思うことを述べたい。近年、さまざまな人権課題を取り上げられている。近年、世界各地で戦争が起きているので、今後は戦争をテーマとして取り上げて良いのではないか。
事務局	昨年度の同和教育研究集会では「はだしのゲン」の講談を行い、戦争は最大の人権侵害であることを学ぶ機会とした。同じテーマを何度学んでも良いと思うので、また機会をとらえて戦争を取り上げたい。
教育委員	同和教育研究集会の講談は良かった。難しい講演を聞くよりも、観て聴いて楽しいものの方がよい（心に残る）と思うので、そうした内容の集会にしてほしい。
事務局	そのように努めたい。
教育長	その他、全体を通して何か意見等はないか。
教育委員	なし。
事務局	本日、いただいた意見をもとに修正する。学校教育・幼児教育については、表現方法を検討する。事前に確認していただけるよう、それらを反映したものを次回会議までに委員へ送信したい。
教育長	それでは、議案第３１号は継続審議とする。

協議・報告	教育長 事務局	協議・報告 ○幼児・学校教育室 7月13日に日南中学校が計画訪問を予定しているので出席願う。4時間目の協議終了後解散とする。 小学校は2学期に行う予定である。 ○生涯学習室より 生涯学習実践道場「七夕学校」が7月10日に開催されるので、その案内文書をお配りしている。ぜひ、教育委員にもご参加いただきたい。
	事務局	○人権センターより 6月11日「災害時における男女共同参画」をテーマに、ふれあい人権講座を行うので、参加願いたい。
	教育長	○教育委員会等の開催予定について 第9回 7月8日(水) 3時30分から 第2会議室
その他	事務局	その他 鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会並びに研究大会が7月17日に倉吉で開催される。出欠について連絡をしてほしい。 以上で第8回教育委員会を閉じる。

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためにここに署名する。

日南町教育委員会 教育委員